

平成27年11月19日

都内私立中学高等学校
校 長
国際理解教育担当教諭
理 科 担 当 教 諭
関 係 教 職 員 殿

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
国際理解教育研究会委員長 須藤 勉
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

国際理解教育研究会「講演会」のご案内

『生命を捉えなおす』

向寒の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究会では、青山学院大学教授の 福岡 伸一 氏をお迎えして、生命とは何かを考え国際理解教育の根本を探るご講演をいただきます。先生方に大変参考になる講演会となることと存じますので、お誘い合わせのうえ是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成27年12月18日(金) 18:00 ~ 20:00 (質疑応答含む)

※ 受付開始 17:30 より

2. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室

※ 裏面案内図をご参照ください。 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921 (代)

3. 講 師 青山学院大学 教授 福岡 伸一 氏

【プロフィール】

生物学者。1959年東京生まれ。京都大学卒。米国ハーバード大学医学部博士研究員、京都大学助教授などを経て青山学院大学教授・米国ロックフェラー大学客員教授。サントリー学芸賞を受賞し、80万部を超えるベストセラーとなった『生物と無生物のあいだ』(講談社現代新書)、『動的平衡』(木楽舎)など、「生命とは何か」を動的平衡論から問い直した著作を数多く発表。翻訳に『ドリトル先生航海記』(新潮社)、近刊に『変わらないために変わり続ける』(文藝春秋)。

また、フェルメール好きとしても知られ、全世界に散らばるフェルメールの全作品を巡った旅の紀行『フェルメール 光の王国』(木楽舎)、朽木ゆり子さんとの共著『深読みフェルメール』(朝日新書)を上梓。最新のデジタル印刷技術によってリ・クリエイト(再創造)したフェルメール全作品を展示する「フェルメール・センター銀座」の監修および、館長もつとめた。

4. 内 容

現在、私たちの周りには生命操作を巡る様々な議論がある。遺伝子組み換え、クローン技術、iPS細胞、臓器移植・・・これらを可能とする先端技術の通奏低音には、「生命とはマイクロな部品が集まってできたプラモデルである」という見方、すなわち機械論的生命観がある。ルドルフ・シェーンハイマーは、生命が「動的な平衡状態」にあることを最初に示した科学者だった。私たちが食べたものの分子は、身体を構成する分子と絶え間なく交換されつづけている。つまり生命とはプラモデルのような静的なパーツからなりたっている分子機械ではなく、パーツ自体のダイナミックな流れの中に成り立っている効果そのものなのである。

この「動的平衡」論をもとに、生命とは何かを改めて考察してみたい。

5. 定員 80名 (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)

6. 参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と (公財) 東京都私学財団からの補助金で運営しております)

7. 申込方法 12月14日 (月) までに下記宛に Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所 国際理解教育研究会 担当：岡沢・船江
TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560

《案内図》



■交通のご案内

- 地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口
- 地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口
- JR
JR中央線 (各駅停車) 市ヶ谷駅
上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

国際理解教育研究会「講演会」参加申込書 [12月18日 (金) 実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成27年 月 日

校 長 ⑩

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です)
申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号:
-----	--------